
黒崎家に泊ろう

月子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

黒崎家に泊ろう

【Nコード】

N2122U

【作者名】

月子

【あらすじ】

アニメブリーチ316話にて黒崎家に泊った日番谷の苦労話です。「全く、お前の家族は・・・」と愚痴るくらいそれなりの苦労があったようです。

まったく・・・

この家のやつらはどうなっているんだよ。

黒崎家であてがわれた客間で日番谷は濡れた髪をバスタオルで拭きながら、ため息をついた。

夕食までは良かった。

夏梨の双子の姉とやらが作ったカレーは美味かった。井上織姫が作ったカレーは生クリームが白飯の上に乗って、ジャガイモやニンジンの変わりに南瓜やサツマイモと一緒に、隠し味とやらでチョコやあんこがたっぷり入って甘くて食べたものではなかった。

事実、2日目以降は匙を口へ運ばなくなった。

黒崎家の食事はカレーだけではなく付け合わせの野菜サラダまでも、一品一品の味と見た目は満足するものだったのだが・・・。

茶髪の姉に促され風呂に入ろうとすれば、夏梨と脱衣所でバツタリと遭遇してしまった。

「ちよつ、冬獅郎?!」

バスタオル一枚で身を包んだ夏梨がひっくり返った声を出したのと同時に、脱衣所の扉を閉めた。

言葉にならない焦りの所為で、扉のノブを掴んだまま硬直していると内側からトントンと扉を叩く音で我に返った。

「冬獅郎、いつまで閉めてんだよ。あーけーろってば。」

「うっ、悪い」

あわてて扉を開けると、夏梨は既に寝巻に着替えバスタオルで髪を

拭きながら脱衣所にある籠を指差した。

「着替え、その籠に入っているから」

「ああ、助かる」

「・・・ちよつと、来るのが早かったみたいだけど・・・」

赤くなった頬を膨らましなが、ボソボソと文句をたれる夏梨に

「お前の姉貴に言われたんだよ、一護がそろそろ出るから風呂に入
れって・・・」

平常心を装いながら答えるのがやっとだった。

「遊子のやつ・・・、あ、一兄。」

いつの間にか背後に立っていた一護が腕を組みながら霊圧を急上昇
させているのを、背中を感じながらサツサと脱衣所へと入り夏梨と
一護の二人がその場から立ち去るのを待った。

扉が閉まると同時に妙な脱力感に襲われ、大きなため息と同時に安
堵感も湧き上がってきた。

黒崎家の風呂は足まで伸ばせてそれなりに寛げる。

ぬるめの湯に浸り、髪や身体を洗うと義骸であっても疲れ取れるの
だが、何やら妙な胸騒ぎを感じて早々に風呂を後にすることにした。

夏梨が用意してくれた現世の寝巻（一護が子供の頃に来ていたらし
い）に袖を通し、脱衣所から宛がわれた客間に向かうと、すでに布
団がひかれていた。

一揃いの布団に枕が二つ

・・・枕が二つ

この意味するところは・・・

思考回路はグルグルと廻る。

廻り廻つて呆然とした頭の中で理性が目の前現実の現実に冷静になれと警鐘をならす。

何考えていやがる・・・

濡れた髪を拭いたバスタオルと一緒に枕を一つ部屋隅へと放り投げると、部屋の明かりを消してサツサと布団へともぐりこんだ。

布団のぬくもりが睡魔を呼び寄せるまで数えた数字は百と八つ。

似てない双子の

「ほら、冬獅郎はもう寝たってば。」

「えー、もう寝ちゃったの〜。夏梨ちゃんとの馴れ初めとか聞きたかったのにい」

という話声と、「お前らも、もう寝ろよ」という一護の声が遠くで聞こえるが、今は心地良い睡魔が呼ぶ夢の国への誘いに意識を任せることにした。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n2122u/>

黒崎家に泊ろう

2011年10月8日19時10分発行